

第4章 「図形と計量」

6. 三角比の相互関係

---

hm1-4-6

(pdfファイル)

## 余角 $90^\circ - \theta$ の三角比

右の図の直角三角形 ABC において,

$$\sin A = \quad , \cos A = \quad , \tan A = \quad \quad \quad \text{【図版 9】}$$

$$\sin B = \quad , \cos B = \quad , \tan B = \quad$$

である．ここで  $A = \theta$  とおくと  $B =$   
であるから，次の公式が成り立つ．

$$\sin(90^\circ - \theta) = \cos \theta$$

$$\text{【図版】} \quad \cos(90^\circ - \theta) = \sin \theta \quad \text{【図版】}$$

$$\tan(90^\circ - \theta) = \frac{1}{\tan \theta}$$

## 余角の三角比公式の応用

たとえば、

$$\sin 75^\circ = \sin(90^\circ - 15^\circ) =$$

$$\cos 63^\circ = \cos(90^\circ - 27^\circ) =$$

$$\tan 56^\circ = \tan(90^\circ - 34^\circ) =$$

→ 鋭角の三角比の表は、その半分 ( $0^\circ \leq \theta \leq 45^\circ$  の範囲) だけで理論的には十分である。

## 三角比の相互関係 ( 1 )

右の図の直角三角形 ABC において,

$$\sin A = \quad , \quad \cos B = \quad , \quad \text{【図版 10】}$$

$$\tan A =$$

から  $\tan A = \frac{\sin A}{\cos A}$

$$\text{また, } (\sin A)^2 + (\cos A)^2 = \frac{a^2}{c^2} + \frac{b^2}{c^2} = \frac{a^2 + b^2}{c^2} =$$

$(\sin A)^2$ ,  $(\cos A)^2$  をそれぞれ  $\sin^2 A$ ,  $\cos^2 A$  と書くと  
約束すると,

$$\sin^2 A + \cos^2 A = 1$$

## 三角比の相互関係 ( 2 )

$$\sin^2 \theta + \cos^2 \theta = 1$$

この両辺を  $\cos^2 \theta$  で割ると

$$\frac{\sin^2 \theta}{\cos^2 \theta} + 1 = \frac{1}{\cos^2 \theta}$$

$\sin^2 \theta$  ,  $\cos^2 \theta$  と同様に ,  $(\tan \theta)^2$  を  $\tan^2 \theta$  と書くと  
約束すると ,

$$\tan^2 \theta + 1 = \frac{1}{\cos^2 \theta}$$

## 例題

$\theta$  が鋭角で、 $\sin \theta = \frac{1}{3}$  のとき、 $\cos \theta$ 、 $\tan \theta$  の値を求めよ。

【解】  $\sin^2 \theta + \cos^2 \theta = 1$  であるから、

$$\cos^2 \theta = 1 - \sin^2 \theta = 1 - \left(\frac{1}{3}\right)^2 =$$

$\theta$  が鋭角であるから、より

$$\cos \theta =$$

$$\tan \theta = \frac{\sin \theta}{\cos \theta} =$$

## 図形的別解

$\sin \theta = \frac{1}{3}$  となる鋭角  $\theta$  は、右の図の  
直角三角形 ABC の  $\angle A$  の大きさである。

【図版 11】

三平方の定理より、

$$AC =$$

であるから、

$$\cos \theta =$$

$$\tan \theta =$$